

令和8年度熊本県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会実施要項

- 1 大会名 熊本県高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会
- 2 主催 熊本県高等学校体育連盟・熊本県教育委員会
- 3 後援 熊本県ウエイトリフティング協会
- 4 主管 熊本県高等学校体育連盟ウエイトリフティング専門部
- 5 期日 令和8年5月31日（日曜日）
- 6 会場 熊本県立八代農業高等学校ウエイトリフティング場
- 7 競技種目 規定2種目（スナッチ・クリーン&ジャーク）
- 8 競技日程 検量 8：30 競技開始 10：00
- 9 競技規則 令和8年度（公社）日本ウエイトリフティング協会制定の競技規則による。
- 10 競技方法
学校対抗及び個人戦。
 - ①学校対抗は各階級2人以内の5名とし、1位から8位までに得点を与える。
 - ②各階級の順位点は1位9点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とする。
 - ③上記の合計得点によって学校順位を決定する。同得点の場合は、上位入賞者が多い学校が上位となる。
- 11 参加資格
 - (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
 - (2) 選手は、本連盟加盟校の生徒で、当該競技要項により参加の資格をえたもの。
 - (3) 年齢は、平成19年4月2日以降に生まれた者とする。
 - (4) チームの編成において、全日制課程、定時制課程、通信制課程の生徒の混成を認めない。
 - (5) 複数校合同チームについては、本連盟が定める「複数校合同チームの大会参加規程」に従う。
 - (6) 転校・転籍後6ヶ月未満の生徒の参加は認めない（外国人留学生もこれに準ずる）。ただし一家転住等のやむを得ない事由による場合は、高体連会長の認可があれば、この限りではない。
 - (7) 参加選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長の承認を必要とする。
 - (8) その他の事項については、全国高等学校体育連盟規程、九州高等学校体育連盟規程の参加資格に準ずる。
 - (9) 参加資格の特例
ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たす

と判断され、県高体連が承認した生徒について、「大会参加資格の別途に定める規程」に従い、大会参加を認める。

12 参加制限

(1) 学校対抗

① 55Kg 級より + 102Kg 級までの9階級中2～5人で各階級2人以内とする。

② 上記選手は、申込の際その氏名を予告しなければならない。

(2) 個人対抗

男子 55Kg 級より + 102Kg 超級までの9階級

女子 45Kg 級より + 76Kg 級までの8階級

13 引率・監督

(1) 引率責任者は当該校の教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。但し、「部活動指導員」に引率を委嘱する校長は、県高体連会長に事前に届け出る。（参加申込書への記入で可）

(2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合はスポーツ安全保険（傷害、賠償責任保険等）に必ず加入することを条件とする。

14 個人情報及び肖像権の取扱い

本大会の参加申込書等によって取得した個人情報の取扱いについては「熊本県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に基づき取り扱う。

また、本大会における競技者及び指導者並びにその他の関係者の肖像の取扱いについては、「熊本県高等学校体育連盟肖像権の取扱規程」に基づき取り扱う。

なお、参加申込書の提出をもって、これらの取扱いに関して参加者生徒及びその保護者の承諾を得たものとして対応する。

15 参加申込

(1) 申込書類 「参加申込用紙」 1部

(2) 申込方法 所定用紙に記入のうえ下記あて郵送すること。

(3) 申込先 〒869-4201

八代市鏡町鏡村129番地

熊本県立八代農業高等学校 野田 真一郎 宛

(4) 申込期日 令和8年5月8日（金）

(5) 申し込み後の選手の変更は一切認めない。

16 参加料

(1) 1人500円

(2) 納入方法

ア 参加申込と同時に最寄りの郵便局払込用紙を用いて下記口座に払い込むこと

イ 振込先

口座番号 01700-1-119251

口座名称 熊本県高体連ウエイトリフティング専門部

ウ 払込用紙の通信欄に男女別参加者数と総参加者数を明記すること。

17 表 彰

- (1) 学校対抗 優勝校優勝旗（持ち回り）、準優勝校並びに3位校にカップ（持ち回り）優勝校から3位校に賞状を授与する。
- (2) 個人 各階級3位まで賞状を授与する。

18 その他

(1) インターハイ出場選手選考について

下記に定める基準以上の記録を樹立したものとする。男子は各階級3名以内、合計7名以内とする。女子は各階級2名以内、合計2名以内とする。

該当の選手が多数の場合は、基準記録から最も重い重量を樹立したのから選考する。

男子	階級	56kg級	60kg級	65kg級	71kg級	79kg級	88kg級	94kg級	+94kg級
	トータル	144kg	155kg	164kg	172kg	181kg	186kg	189kg	189kg
女子	階級	48kg級	53kg級	58kg級	63kg級	69kg級	77kg級	+77kg級	
	トータル	76kg	84kg	90kg	97kg	106kg	114kg	114kg	